

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション

お問い合わせは コーポレート室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地

TEL 075-312-1214 FAX 075-312-0493 <https://www.gs-yuasa.com/jp>

2021 年 11 月 1 日

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション

**本社工場の電力、年間 100GWh を 100%再生可能エネルギー電力に
～「GY 環境長期目標 2030」に向けた取り組み～**

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション（社長：村尾 修、本社：京都市南区。以下 G S ユアサ）は 2021 年 11 月 1 日、主力工場である京都事業所で使用する電力（年間約 100GWh）すべてを、非化石証書^{※1}を活用した、実質再生可能エネルギー由来 100%の電力（以下、再エネ電力）に切り替える契約を、関西電力株式会社（社長：森本 孝、本社：大阪市北区）と締結しました。今回の電力の切り替えにより、国内事業所における再エネ電力の使用率は 30%（2020 年度実績ベース）となり、CO₂ 排出量 50,000t 相当^{※2}の削減を見込んでいます。

G S ユアサは、温暖化に伴う気候変動が社会にとって重要な課題であると認識し、事業活動に伴う温室効果ガス削減を推進しています。2021 年 5 月に G S ユアサの環境長期目標として 2030 年度に当社の事業活動により排出する温室効果ガスを 30%以上削減（2018 年度比）する目標を公表しました。現在、G S ユアサグループは国内外 27 事業所において、この目標を達成するために、①省エネルギー対策の推進、②再生可能エネルギーの自家消費、③再エネ電力の調達を強化しています。今回の契約は③再エネ電力の調達の取り組みの一部であり、①および②の不足を補うものです。今後はさらに、設備更新による省エネルギー対策の実施や、自社の蓄電システム・エネルギーマネジメントシステムの導入などを推進していきます。

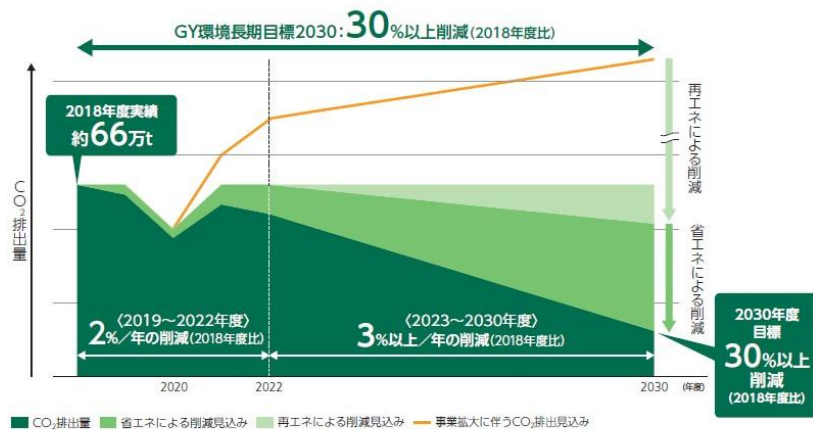
国際情勢や日本国政府の方針を踏まえ、G S ユアサグループはカーボンニュートラルの達成に向けた取り組みを、今後もさらに加速してまいります。

※1 非化石証書とは、非化石電源(天然ガスや石炭、石油などの化石燃料を使わずに電気を作る発電方法)により発電された電気の非化石価値を切り離して証書にしたもの。

※2 当社が基準としている 2016 年度の CO₂ 排出係数より算出。

■ GY 環境長期目標 2030

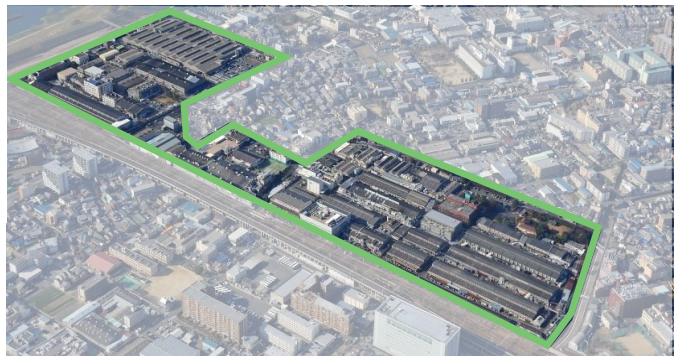
CO₂排出量削減に向けたロードマップ



※ 2020年度は新型コロナウイルスの影響で排出量が低下

■ 電力切り替えとなる京都事業所の概要と航空写真

| | |
|------|--------------------------------------|
| 住所 | 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地 |
| 土地面積 | 約200,000㎡ |
| 事業内容 | 自動車用・産業用各種鉛蓄電池、電源システム、受変電設備、特殊蓄電池の製造 |



[この件に関するお問い合わせ先]

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション

コーポレート室 (広報) TEL 075-312-1214